

各感染症対策主管課長
各医師会長 殿
定点観測医療機関長

福岡県医師会
会長 蓮澤 浩明
(公印省略)

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会 週報

週報 令和7年—第45週 (R7.11.3~R7.11.9)

定点	病名	定点報告数 (○: 警報レベル, □: 注意報レベル)						1定点当たり	
		40週	41週	42週	43週	44週	45週	福岡県	全国
		9/29~	10/6~	10/13~	10/20~	10/27~	11/3~	45週 11/3~	
ARI	急性呼吸器感染症	6531	6539	5295	6245	8165	7750	63.52	78.35
	インフルエンザ	242	265	334	480	1033	□1562	□12.80	21.82
	新型コロナ感染症	512	403	270	209	151	151	1.24	1.95
小児科	RSウイルス感染症	214	206	166	171	132	95	1.36	0.88
	咽頭扁桃炎	40	51	36	34	38	33	0.47	0.23
	A群溶連菌咽頭炎	216	216	164	240	288	281	4.01	1.97
	感染性胃腸炎	374	379	293	325	324	311	4.44	3.40
	水痘	12	15	12	16	19	15	0.21	0.23
	手足口病	21	38	38	17	39	38	0.54	0.14
	伝染性紅斑	○148	○152	○110	○95	○101	○74	○1.06	0.66
	突発性発しん	34	25	32	18	25	28	0.40	0.22
	ヘルパンギーナ	7	3	6	14	14	14	0.20	0.09
	流行性耳下腺炎	6	3	3	3	3	5	0.07	0.03
	川崎病 (MCLS)	6	4	5	2	4	2	0.01	
	マイコプラズマ肺炎	48	48	54	61	72	36	0.30	
	細菌性咽頭炎	0	0	0	1	1	0	0.00	
	無菌性咽頭炎	0	0	1	0	0	0	0.00	
	急性扁桃炎	0	0	0	1	0	2	0.01	
眼科	急性出血性結膜炎	1	3	1	2	1	0	0.00	0.01
	流行性角結膜炎	42	30	52	47	39	47	1.81	0.70

月報 令和7年—10月 (R7.10.1~R7.10.31) (STD 定点数37)

病名	定点報告数	前月比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
性器クラミジア感染症	115	81%	北九州44、福岡42	3.29	2.67
性器ヘルペス	35	71%	福岡18、北九州10	1.00	0.93
尖圭コンジローマ	18	82%	福岡8、北九州6	0.51	0.55
淋菌感染症	49	107%	筑後16、福岡15	1.40	0.78

■ 総評

▽ 2025年第45週: R7.11/3-11/9は休日を1日含みます。インフルエンザが今週も増加、福岡県は定点当たり12.80で10.0以上と注意報レベル(全国は21.82)、キットではA型746人、B型10人。新型コロナは多発が続くが定点当たり1.24で今週は横ばい。RSウイルス感染症は多発だが減少傾向。福岡県では伝染性紅斑は第20週から警報レベルが続く。百日咳報告が多い。
検査定点医療機関にはインフルエンザの検体提出をお願いします。

■ ARI (R7.15週より内科定点数78-52 ※ARI定点は内科定点と小児科定点によって構成)

- ※ 急性呼吸器感染症: 5週間前から6531、6539、5295、6245、8165、7750と推移。
- ※ インフルエンザ: 今週も増加、定点当たり12.80(前週8.47; 20歳以上20.8%)と10.0以上で注意報レベル、キットではA型746人、B型10人、全国定点当たり21.82(前週14.90)と10.0以上。
- ※ 新型コロナ感染症: 多発が続くが、今週は横ばい(20歳以上55.0%)、定点当たり1.24(前週1.24)、全国定点当たり1.95(前週2.28)。

■ 小児科 (R7.15週より小児科定点数120→70)

- ※ RSウイルス感染症: 4歳以上4人。多発だが減少傾向。
- ※ A群溶レン菌咽頭炎: 発疹合併: 4歳女、5歳男2人(猩紅熱)、女(猩紅熱)、8歳女。
- ※ 感染性胃腸炎: 3歳以下47.3%。
 - ・カンピロバクター: 6歳男、8歳男、12歳男、13歳男、14歳男、15歳女。
 - ・サルモネラ: 07群: 6歳男、7歳男、9歳男。
 - ・ロタウイルス: 報告なし。
 - ・アデノウイルス: 4歳男。
 - ・ノロウイルス: 2歳女。
- ※ 水痘: 15歳以上0人。ワクチン済例: 7歳男(R2.5/28にVZ280; 軽症)、7歳男(H31.2/4にVZ236、R1.7/26にVZ260; 軽症)、7歳男(H31.4/18にVZ250、R1.11/19にVZ264; 軽症)、7歳男(R1.7/31にVZ258、R2.4/3にVZ274; 軽症)、7歳女(R1.10/17にVZ263、R2.5/20にVZ275; 軽症)、10歳女(H28.9/28にVZ167、H29.3/29にVZ194; 軽症)。
- ※ 伝染性紅斑: 多発が続き、第20週から警報レベルが続く。
- ※ 流行性耳下腺炎: 15歳以上0人。ワクチン済例: 9歳女(H30.3/23にG621、R4.7/13にG934; 軽症)。
- ※ マイコプラズマ肺炎: 15歳以上1人。抗原検査: 3歳女2人、4歳男、8歳男、10-14歳男。遺伝子検査: 2歳男、8歳女。抗体検査: 4歳男(PA: 160)。
- ※ その他の疾患: ヒトメタニューモ: 前週5人、今週1人と減少。ヘルペス歯肉口内炎: 6歳女。EBウイルス感染症: 13歳女。

■ 眼科 (眼科定点数26)

- ※ 流行性角結膜炎: キット陽性: 19歳男、38歳女、39歳男2人、44歳男、46歳女、49歳女、52歳男、61歳男。定点外: 3歳男。

■ 基幹 (基幹定点数15)

- ※ マイコプラズマ肺炎: 4歳男、5歳女、10歳男2人(内1人脳炎疑)、12歳女。

■ 全数報告

- ※ 腸管出血性大腸菌: 全国今週67人、全国累計3854人、福岡県今週1人、福岡県累計249人。
- ※ エムボックス: 全国第44週2人(東京2)、全国累計8人(東京5、京都1、大阪1、兵庫1)。
- ※ 重症熱性血小板減少症候群: 全国今週1人、全国累計184人、福岡県第37週に1人、福岡県累計5人。
- ※ デング熱: 全国今週3人、全国累計149人、福岡県第41週に1人、福岡県累計10人。
- ※ 日本脳炎: 全国第43週に1人(広島)、全国累計2人(広島1、長崎1)。
- ※ 劇症型溶レン菌感染症: 全国累計1187人、福岡県累計61人。
- ※ 梅毒: 全国累計11957人、福岡県累計653人。
- ※ 百日咳: 全国累計85476人、福岡県累計3090人。
- ※ 風しん: 全国第45週に0人、全国累計10人(秋田1、栃木1、東京1、神奈川1、富山1、静岡1、三重1、京都1、大阪1、山口1)。
- ※ 麻疹: 全国第45週に1人(神奈川)、全国累計233人(北海道～沖縄; 福岡22、熊本1、大分2、鹿児島1、沖縄1)。

※ 福岡県医師会ホームページの感染症情報欄にも掲載されていますので下記URL及びQRコードよりご参照下さい。

URL: https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/_11717.html

ホーム>医師の皆様>感染症・予防接種>感染症発生動向調査

青木 知信



定点把握対象疾患 1 定点医療機関当たり患者数 【保健所別】

定点把握対象疾患 報告数 【年齢階級別】

[illegible]

全数把握対象疾患発生状況

令和7年－第45週(R7.11.3～R7.11.9)

感染症 類 型	日付 疾病名	福岡累計					福岡					全国
		2020	2021	2022	2023	2024	42週	43週	44週	45週	25年 累計	45週
二類	結核	759	757	733	718	883	10	10	18	14	639	195
三類	細菌性赤痢	1			1	2			1		3	1
	腸管出血性大腸菌感染症	181	182	254	215	172	5	5	4	1	249	67
	腸チフス				2	3					4	
	パラチフス											
四類	E型肝炎	4	6	1	9	8					5	14
	A型肝炎	5	2	5	3	11		1			8	1
	エムボックス				1	1						
	ジカウイルス感染症				1							
	重症熱性血小板減少症候群	2	1	5	2	4					5	1
	チクングニア熱			1	1	1					5	
	つつが虫病	4	3	7	6	1					1	3
	デング熱	1		10	14	10					10	3
	日本紅斑熱		7	6	11	8	1		2		17	19
	ボツリヌス症	1										
	マラリア	2		1	2	1						
	ライム病			1	1						1	
	レジオネラ症	56	60	71	89	77	4		3	2	68	44
	レプトスピラ症		1	3		3			1	1	2	3
五類	アメーバ赤痢	14	17	26	22	25	1		1		19	4
	ウイルス性肝炎	13	8	6	9	6					8	3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	116	128	110	112	147	1	2		1	69	11
	急性弛緩性麻痺	2		3	5	1					1	1
	急性脳炎	24	22	22	35	29		2			33	15
	クリプトスポリジウム症	1			2	1						
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	7	9	6	6					4	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	26	23	32	48	67	1	1	1		61	15
	後天性免疫不全症候群	41	54	63	59	56				1	36	9
	ジアルジア症	1	2	2	1	3						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	14	14	13	19	28	2				25	4
	侵襲性髄膜炎菌感染症			1		3					3	
	侵襲性肺炎球菌感染症	79	81	64	89	116	3		1	2	112	34
	水痘(入院例に限る)	17	16	5	12	27					25	8
	梅毒	314	348	566	942	880	9	20	13	6	653	110
	播種性クリプトコックス症	6	5	3	10	7		1			10	2
	破傷風	3	2	3	6	1						1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	9	3	5	4							
	百日咳	105	29	25	24	216	34	37	30	17	3,090	598
	風しん	5		1	1							
	麻しん	1	1			1					22	1
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	1	1								
計		1811	1780	2058	2482	2805	71	79	75	45	5,188	1,168

全数把握対象疾患発生状況（保健所別）
令和7年－第45週（R7.11.3～R7.11.9）

感染症 類 型	保健所 疾病名	計												
		北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	粕屋	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京築	嘉穂・鞍手	
二類	結核	4	9										1	14
三類	細菌性赤痢													
	腸管出血性大腸菌感染症	1												1
	腸チフス													
	パラチフス													
四類	E型肝炎													
	A型肝炎													
	エムボックス													
	ジカウイルス感染症													
	重症熱性血小板減少症候群													
	チクングニア熱													
	つつが虫病													
	デング熱													
	日本紅斑熱													
	ポツリヌス症													
	マラリア													
	ライム病													
	レジオネラ症			1									1	2
	レプトスピラ症		1											1
五類	アメーバ赤痢													
	ウイルス性肝炎													
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1											1
	急性弛緩性麻痺													
	急性脳炎													
	クリプトスポリジウム症													
	クロイツフェルト・ヤコブ病													
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症													
	後天性免疫不全症候群			1										1
	ジアルジア症													
	侵襲性インフルエンザ菌感染症													
	侵襲性髄膜炎菌感染症													
	侵襲性肺炎球菌感染症						1						1	2
	水痘(入院例に限る)													
	梅毒	1	5											6
	播種性クリプトコックス症													
	破傷風													
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													
	百日咳	3	7			1	1	1		1	3			17
	風しん													
麻しん														
薬剤耐性アシネトバクター感染症														
計		9	23	2		1	2	1		1	3		3	45